

取組事例 島で産み・育てる（子育て・医療・教育の充実）

（奥尻町）

奥尻高等学校は平成29年度から生徒の全国募集を開始し、「まなびじま奥尻」プロジェクトという特色ある教育プログラムと離島という自然環境に魅力を感じ、毎年多くの生徒が島外から入学している。

関連数値目標・KPI

| | 基準値 (R元) | 実績 (R3) | 目標値 (R6) | 進捗率 (%) |
|---------------|-------------|------------|-------------|------------|
| 島外からの 入学者数 | 15 | 20 | 20 | 100 |

取組の推進体制

平成28年度に道立から町立へと移管された同校では、地元の子だけでなく、島で学びたい全国の生徒に門戸を開き、平成29年度入学生より生徒の全国募集を開始。島全体を学び舎と考え、さまざまなカリキュラムを、島民の協力を得ながら実施している。

島外からの入学者の状況



令和2年以降、島外入学者は、目標値の20人を確保している。

取組事例 北海道奥尻高等学校の特色ある取組

○主な取組内容

- ・スクーバダイビング
海の環境保全を考える
潜水士の資格にも挑戦できる
プログラム
- ・English Saloon
校外でも社会人とともに高い
英語コミュニケーションを身につける
- ・奥尻イノベーション事業部
部活動を支援する部活動
クラウドファンディング等により
部活動の遠征資金を調達
- ・町おこしワークショップ
今、求められる地域創生を
高校生の目線で生み出す
- ・奥尻パブリシティ本部
町の課題と解決策の探求
- ・Wifiニーネー
オンラインで兄ちゃん、姉ちゃん
(ニーネー) から受験勉強や
進路のアドバイス

スクーバダイビング



町おこしワークショップ

